

|| 人権 ||

いじめ、同和問題、職場問題、人種差別、性差別など人権問題に関する作品。



D0514 いじめはゼッタイわるい！



ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…。そうした行動をとるための力を、幼い子供たちに植え付ける作品。(12分)



D0510 名前…それは燃えるいのち

ひとりにひとつ、誰もが持っている名前。自分の名前、友だちの名前…。名前に込められた思いに気づいた時、ひとりひとりの命の大切さ、ひとりひとりの違いのすばらしさが見えてくる。(18分)

D0794 よーいドン！



友達の違いを理解し、受容していく「共生」の素晴らしさを描いた作品。一人一人の力は違うが、力を合わせれば大きな力が発揮でき、一つになれる充実感・達成感が伝わってくる。(18分)



D0784 ありつけの勇気

友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、互いを認め合い本音で話せる関係作りなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝える。(27分)



D0911 小学生のための人権 パート1 思いこみに気づく

ホームレスや身体に障害のある人、外国人などを通して、「思いこみ」について考えさせるとともに「ちがいを受け入れる」ことの大切さについて学ぶ。(14分)

D0912 小学生のための人権 パート2 大切なわたし 大切なあなた



いろいろな事例や周りの人へのインタビューを通して、大切なわたし、大切なあなたというテーマを考えさせる。(15分)



D0916 ネットいじめひとりで悩まない

ネットいじめのことを学び、健全にネットを利用する態度を身につけさせる作品。子供、教師、保護者が共に考え、学ぶ。(23分)

D1073 毎日がつらい気持ちわかりますか ゆるせない！ネットいじめ



ネットいじめを題材にアニメーションにより小学生に分かりやすく構成された作品。道徳や特別活動の時間にも活用できる。(18分)



D1522 マザーズ ハンド ~お母さんの仕事~

ある家族の姿を描くことによって、身近にある偏見や差別に目を向け、人権への理解を深めると共に、誰もが幸福に生きていく権利をもっていることを知るための作品。(19分)

D1523 いじめと戦おう！小学生篇 ～私たちにできること～

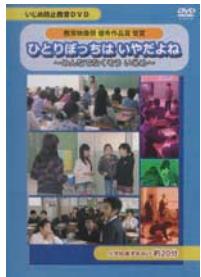


いじめの加害者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができる作品。(21分)



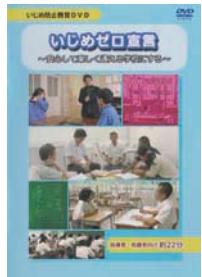
D1582 ココロ屋

「ココロ」とは何か。これは私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い合わせ続けることが人生のテーマである…。(25分)



D1747 ひとりぼっちはいやだよね ～みんなでなくそいじめ～

いじめをなくすために画期的な指導をしている二つの小学校の授業風景を捉え、視聴者が楽しい学校の在り方について考えることのできる作品。(20分)



D1828 いじめゼロ宣言 ～安心して楽しく通える学校にする～

いじめを予防するには大人が学校と家庭で連携して対応すると同時に子供たち自身が適切なコミュニケーション力を身に付け、良好な人間関係を構築することが必要であると訴える作品。(22分)



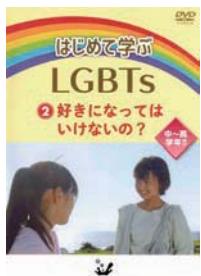
D2062 いじめ 心の声に気づく力

小学校中・高学年向けのいじめ防止教材。いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことを学ぶ作品。(19分)



D2733 いじめ「考え方、議論する道徳」 シリーズ 小学校の児童・教職員向け

学校の日常生活で起こりうる事例を短いドラマで見せ、その後にそのドラマについて生徒に考えさせ、議論させる教材。(17分)



D2941 はじめて学ぶLGBTs ②好きになってはいけない？

小学校中～高学年は他者への関心が高まり、恋愛感情が芽生える児童もいる。同性を好きになった児童の物語を通して、LGBTsについて学び、考えていく。(22分・小学校中～高学年向け)



D2948 ことばの暴力～心を傷つけたひと言～

私たちにとって当たり前の存在である言葉。その言葉の大切さと、使い方次第で人を傷つける刃物のようになってしまうことを、小学生の美羽と家族、友達との何気ない日常を通して理解し、言葉の力、使い方についてもう一度考える。(20分)



D3082 ねずみくんのきもち

いじめやコンプレックスなど大切なテーマをねずみくんと一緒に学べるアニメ。一人一人が大切な存在であることに気づき、共に生きていることを感じられる心を育てる作品。(12分)

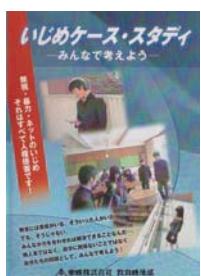


D3083 くうとしの ーあなたがそばにいるだけでー

認知症の犬・しのと、介護猫・くうの、感動の実話をもとにしたアニメ。年も離れていて、性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供たちが自然と考え事ができる、心がほっこりとする物語。(12分)



子ども (中学生・高校生)



D0915 いじめケース・スタディ ～みんなで考えよう～

いじめにはどのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのように相談していけばよいかを、再現ドラマを交え、解説。子供たちが話し合いの中で、人権を尊重する心を育てる作品。(16分)



D0626 ネットの暴力を許さない ネットのいじめは暴力です！

中高生で流行しているプロフ。それがいじめの温床となっている。自分たちはネットの暴力を楽しむ心があるのではないか、子供たちに人を傷つけることの愚かさへの気づきを持たせる作品。(19分)



D1524 いじめと戦おう！中学生篇 ～もしもあの日に戻れたら～

いじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることができる作品。(23分)



D1255 五井先生と太郎

主人公の両親は障害をもっている。しかし、二人は障害を「神が与えた運命」と受け止め、気高く生きている。その姿から、児童・生徒に差別や偏見をなくすことの大切さを考える作品。(16分)



D1611 悩まずアタック！ 脱・いじめのスパイラル

実際にいじめにあって悩み苦しんだある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく作品。(33分)



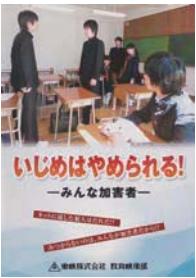
D1746 聲の形

耳の聞こえない主人公、硝子を取り巻く学校生活の現実を描きつつ、「いじめ」や「障害者との共生」などのテーマに迫る作品。
原作：大今良時「聲の形」（講談社）（30分）



D1748 思いやりが命を救う ～いじめゼロを願つて～

いじめに立ち向かう中学校での取り組みを紹介。一人一人がどのようにいじめと向き合っていくべきかを学ぶ。（20分）



D1829 いじめはやめられる！ ～みんな加害者ー

いじめを受け入れてしまう一人にならないためには何が必要かを訴える作品。（17分）



D1979 Voice!!! 人権の教室

オリンピック・パラリンピックと人権、北朝鮮による拉致問題、子供の人権等を自分の問題として、また日常の問題として考える機会とさせる。（38分）



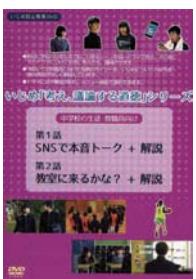
D2058 「やさしく」の意味 ～おばあちゃんは認知症だった～

「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」最優秀作品「やさしくする」ということを映像化。全国の認知症患者、その家族、彼らを取り巻く地域社会、一人一人が安心して暮らしていくための工夫を示唆する。（33分）



D2061 いじめ一歩ふみ出す勇気

いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救っていこうとするストーリー。いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さを伝える。（19分）



D2690 いじめ「考え方、議論する道徳」 シリーズ 中学校の生徒・教職員向け

学校の日常生活で起こりうる事例を短いドラマで見せ、その後にそのドラマについて生徒に考えさせ、議論させる教材。（21分）



D2735 スマホは情報モラルが大切 1巻 ～ネットいじめをしない！

SNSでの出会いに気をつけよう！～多くの中学生・高校生がSNSを利用する現代。正しく使用しないと相手を傷つけたり、自分の身に危害が及ぶこともある。「ネットいじめ」「SNSでの出会い」の2つのテーマを取り上げ、自分だったらどうするかを考える。（25分）



D3081 いじめ～それぞれの想い それぞれの言い分～

近年、正義感ゆえの言動がいじめに発展してしまう事例が増えている。一見非があるように見えるいじめ被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場で、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起している。（23分）



子ども (長編作品)



D0553 ハードル

横浜に暮らすレオンは、ある日万引きを目撃する。中学受験を控え心にストレスを感じての万引きであったが、波風が起きたのを恐れて、真実を大人たちには隠そうとする。自分を信じて、心のハードルを飛び越える勇気とは何かを問う。（84分）



D0088 地球が動いた日

1995年1月17日未明、大震災が神戸を襲った。小6の剛は、脇目もふらず一流中学を目指して勉強していたが、この地震を通して、人々の心遣いや励ましの中で、次第に人と人の繋がりの大切さを知っていく。（78分）



D0714 声を聞かせて

携帯電話によるいじめ、身近にある同和問題から本当の友達とは、家族の絆とは何かを問う。また、命の大切さについても大きなテーマとして扱っている。（40分）



D0786 ツインズ 17

同和地区への差別をその歴史からせまり、今なお解消されていない部落問題に双子の姉妹が次々と遭遇していく。(55分)



D0787 もも子 かえるの歌がきこえるよ。

知的な遅れと体に障害がある「もも子」を取り巻く子どもたちと兄の葛藤の中で、もも子を理解し、大切に思う姿を描いている。(80分)



D0917 ボクとガク あの夏のものがたり

子どもの人権、地域で育む人権文化、戦争と平和の三つの視点から学ぶ人権啓発アニメ。希望と岳という二人の子どもと近所のおばさんとの交流を描き、子どもの人権と地域で育てる人権文化に目を向けさせる。(42分)



D1254 桃香の自由帳

どの地域でも起りうる出来事に光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる自分たちが見失いつつある、温かい世界とは何か…について語りかける作品。(36分)



D1256 虹のきずな

中国人の転校生・タオロンはいじめにあっていた。主人公ひかりは声をかけられない。そんな二人が一冊の絵本に出会い、踏み出した一歩とは…。(31分)



D1257 ひまわりのように

リストラによって心の病にかかる父。主人公の家族は多くの困難を周りの人の助けを受けながら乗り越えていく。健康で生きがいをもって暮らすことのできる社会の実現を目指した作品。(42分)



D1525 一枚の絵てがみ

高齢者の生き方や、それを支える家族や地域の在り方について考える作品。(43分)



D1526 陽だまりの家

人は人との関わりなくしては存在しない。人と共に生きること、それは人間として生きる上で大切なことである。命を蘇らってくれる「陽だまりの家」とは…。(42分)



D1619 夢、空高く

一流高校や大学への進学を期待する両親に応えることがストレスとなり、いじめに加わる中学生。自治会主催の凧揚げ大会の準備を進める様々な人々の中で、凧の絵にかける彼と母親の心の変化を中心に、親子の自立、人々の共生を考えていく。(41分)



D1822 光射す空へ

認知症、同和問題、LGBT 等への差別や偏見に惑わされずに自分自身で正しく理解し、相手と向き合うことの大切さを訴えるアニメーション。(32分)



子ども (その他)



**D1984
いのちと死の授業
第3巻 いじめ・自殺を防ぐために**
いじめの被害にあった子どもたちや、自殺をいたってしまった子どもたちの例をドラマで再現し、自殺へ追い込まれてしまう原因や、いじめや自殺に気付くサインについて解説。周りでの気付きを促したり、自尊感情を育てるために実際に学校で行われている活動を紹介。(34分)



D0428 いのちの授業

いのちの大切さを訴える日野原重明氏の児童に対する授業及び保護者・教員に対する指導講話を収録した作品。(61分)



**D1985
いのちと死の授業
第4巻 学校における自殺予防教育**
いくつかの学校で実際に行われている自殺予防のための参加型授業を紹介。授業の一部や、ポイントの解説を収録。これらの危機に寄り添うことを理解し実践できることを目指す作品。(25分)



D1986 いのちと死の授業 第5巻 少年犯罪をなくすために

少年たちが人を傷つけてしまった事件の再現ドラマを見てその背景を考察する。子どもたちが「生きること」「死ぬこと」に向き合い、「自分の感情」にも気付き合うために、学校や家庭でできることを学ぶ。後半では、「いのちの大切さを実感するためのプログラム」を紹介。(30分)



D2674 シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」

銀閣寺や龍安寺の庭園などを造ったのは差別されてきた「河原者」であった。その河原者を芸術面の力で評価し、差別しなかった人々もいた。世界に誇る文化遺産は、差別された人々と差別することなく正しく評価した人々によって築かれたことを学ぶ。(16分)



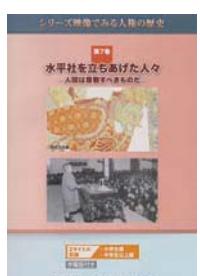
D2726 シリーズ映像でみる人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々

江戸時代の近代医学への転換期に医学解剖を支えた人々と彼らに敬意を払う2人の医師の姿があったことを描く。(17分)



D2754 シリーズ映像でみる人権の歴史 第5巻 渋染一揆を闘いぬいた人々

地元の人々の協力を得て現地取材し、原典資料を詳細に分析し、渋染一揆の経過を辿る。社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて闘った人々から、今学ぶべきことは何かを問う。(18分)



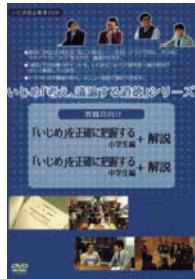
D2692 シリーズ映像でみる人権の歴史 第7巻 水平社を立ちあげた人々 一人間は尊敬すべきものだ

1922年京都の岡崎公会堂に差別されてきた人々が集まり「全国水平社」を結成した。日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の思いを取り材し、自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿を描く。(17分)



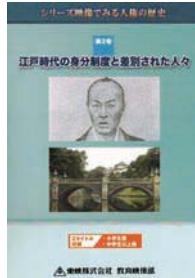
D3096 シリーズ映像でみる人権の歴史 第9巻 芸能と差別 -文化を生み育てた人々

日本の伝統的な芸能である能や狂言、歌舞伎、文楽、舞踊、漫才、落語、講談、獅子舞、猿回し、曲芸など。それらは一体どのようにして生まれ、今に伝わってきたのでしょうか。(20分)



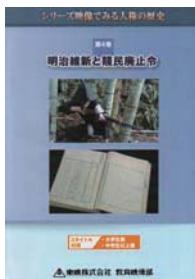
D2691 いじめ「考え方、議論する道徳」 シリーズ 教職員向け

学校の日常生活で起こりうる事例を短いドラマで見せ、そのドラマについて考え方、議論させる教材。(21分)



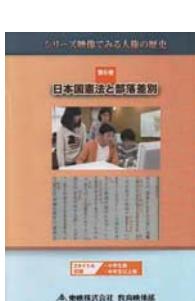
D2697 シリーズ映像でみる人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々

中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説。部落差別の学習を通して、現在の社会問題と無関係ではないことを示唆している。(15分)



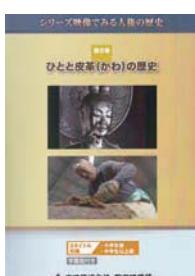
D2753 シリーズ映像でみる人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令

明治政府が「賤民廃止令」を出した目的や壬申戸籍の差別的記載などについて、公文書をもとに描き、近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かび上がらせる。(18分)



D2755 シリーズ映像でみる人権の歴史 第6巻 日本国憲法と部落差別

日本国憲法制定の経過を検証し、民主選挙によって選出された国会議員たちが主体的に憲法制定に取り組んだことを明らかにする。日本国憲法こそが眞の「解放令」であることを伝え、改めて憲法の意義とともに問いかける。(17分)



D2950 シリーズ映像でみる人権の歴史 第8巻 ひとと皮革(かわ)の歴史

ひとの歴史とは、他の「いのち」と深くつながる歴史。宗教の影響により、動物の命を奪うことを残酷、穢れているとする考えが日本に広まり、肉の仕事などに関わる人を差別してきた。皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考える。(19分)

大人 人権教育



D0509 人権を行動する —その時あなたはどうしますか？—

人権が問われる場面に遭遇した時、あなたはどう対処しますか？セクシャルハラスメント、個人情報の保護、部落差別の3つのケースを設定し、人権の意識をいかに行動につなげていくかを考える。(25分)



D0789 メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を聞いていますか～

いきいきと働く職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、家族の関わり方を考える。メンタルヘルスケアの重要性に気づかせる。(30分)



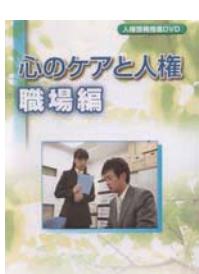
D0791 日常の人権 II 一気づきから行動へー

外国人の人権、障がい者の人権、部落差別、インターネットでの人権侵害から人権問題を考える。(23分)



D0908 人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集

会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない人権のヒントを探り、職場の中で私たちが考える人権問題について提起する。(22分)



D1069 心のケアと人権 職場編

近年、ストレスなどにより心の健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加している。職場での心のケアは、お互いに支え合う職場環境作りであることを訴える。(22分)



D1259 あなたの偏見、わたしの差別 ～人権に気づく旅～

人権問題に興味をもつ若者4人が、気づき、体験し、感じたことは人権に向き合うための旅ともいえる。4人の中で深まっていく議論とそれぞれの意見は人権問題を考えるための確かな手がかりになる。(30分)



D0405 人権と向きあう 一違いを認めあうためにー

障害がある人、外国人、ハンセン病、部落問題について、当事者の言葉で観る人の心に訴えかける。(28分)



D0613 えっ！これも人権？ -4コマ劇場より-

人権は身近で最も大切なものの一つであるが、日常生活でそれを意識することは少ない。しかも人権について正しく理解されていない場合が多く、知らない間に人を傷つけていることさえある。日常生活のふとした出来事を例に、「これも人権なんだ」とその大切さに気づかされる。(30分)



D0790 日常の人権 I 一気づきから行動へー

女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権から人権問題を考える。(23分)



D0792 人権入門 日常から考える10のヒント

人権は侵害されている人の問題ではなく、一人一人の心にある。日常の様々な場面から人権を考え、行動しようとする気持ちがもたせられるよう構成されている。(23分)



D0909 人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ

ありふれた日常生活の場面から人権のヒントを探り、人との交流の中からそれぞれの違いや思いやる心の大切さを理解する。(25分)



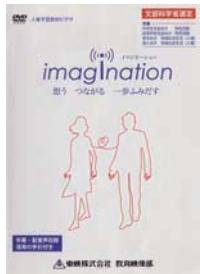
D1070 心のケアと人権 家庭編

近年、ストレスなどにより心の健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加している。家庭での心の病は、家族の理解と支えが必要であることを伝える。(18分)



D1613 新・人権入門

企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマで構成。ドラマにはどんな人権課題が含まれているのか、一緒に学び、悩み、考える作品。(25分)



D1614 imagination 想うつながる一歩ふみだす

子どものいじめ問題、同和問題、障害者的人権問題の3作品を紹介。(34分)



D1823 その人権問題 わたしならどうする? 家庭編

家庭の様々な人権問題について紹介し、視聴者と共に考える作品。ジェンダー、いじめ、インターネットいじめ、高齢者虐待、DV、子ども虐待を収録。(18分)



D1825 わつかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～

インターネットによる人権侵害、高齢者や外国人の人権についてショートドラマを通して考える作品。(35分)



D2683 お互いを活かし合うための人権シリーズ① 多様性入門

多様性とは、ある集団が多様な人を受け入れるという認識ではなく、集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それとの違いをお互いに認め、活かし合うことだということをテーマに、身近で誰もが経験しうる事例を元に解説。(27分)



D0540 虐待防止シリーズ 高齢者虐待 -尊厳を奪わないために-

高齢者虐待の多くが要介護状態の中で起きている。介護をされる側、する側ともに、行政や民間の介護サービスを受けることに引け目を感じ、虐待を我慢し、介護の負担を家庭内で抱え込んでしまう現実がある。実例を再現ドラマで紹介。(26分)



D0539 虐待防止シリーズ 幼児・児童虐待 -見えない虐待をしないために-

子どものために良かれと思ってとった行動や言葉が、子どもを追い詰め、傷つける。どの家庭で起きても不思議ではない。親の気づきを喚起するためのドラマ解説と虐待抑止のための対応法を身近な事例をもとに紹介。(25分)



D1072 虐待防止シリーズ 配偶者虐待 -DVを許さない・しないために-

実例の2話オムニバスドラマ。自らがDV被害者でもある高橋実生先生が、ドラマに沿って問題点や対応法を紹介。(25分)



D0605 配偶者からの暴力の根絶をめざして ～配偶者暴力防止法のしくみ～

今や身近な現象となった配偶者からの暴力を扱っている。配偶者からの暴力は重大な人権侵害であることを強く訴えており、犯罪に結びつくことにも警告している。配偶者からの暴力の根絶をめざし、「配偶者暴力防止法」のしくみについても分かりやすく紹介。(35分)



D0819 夫の虐待を許さない！ 一夫婦のモラル・ハラスメント

見下した態度や言動により、妻の人権を傷つけながら自覚のない夫。妻も暴力がないことから虐待との意識がない。夫婦間のゆがんだ人間関係を通して、女性の人権侵害に警鐘を鳴らした作品。(19分)



D1176 あたたかい眼差しを 虐待から子どもを守る

どのようにすれば虐待から子どもの命を救うことができるのか、周囲の人々が援助する方法はないか。虐待に関する問題点をケーススタディドラマや関係者の話などで探り、解決の方向性を示す作品。(22分)



D1303 パパ、ママをぶたないで！

父親から母親への暴力に見かねた子どもの実話をもとに制作。社会への大切なメッセージが込められ、語り口も魅力的と絶賛された作品。(20分)



D1742 防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える

子どもの虐待が深刻な社会問題となっている。日常の子育ての中で起こしがちな問題点をドラマ化し、虐待を防ぐために私たちができることを描いた教材。(25分)



D1743 防ごう 高齢者虐待 日常の介護から考える

働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を老々介護の話も含め紹介。どのような場面で虐待しそうになるかを示し虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考える。(28分)



D1820 妊娠・出産に戸惑うあなたへ 児童虐待を防ぐ

未成年の妊娠・出産の事例を示しながら、母と子を守る制度について紹介するとともに命の大切さを訴える。(24分)



D2060 STOP ! デート DV

若者間で起こるデートDVをドラマ化。デートDVが起った時、どうすればよいか、被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める。(22分)



D3085 日常に潜むDV(暴力) ドメスティック・バイオレンスから身を守る方法

DV(ドメスティック・バイオレンス)と、ストーカー。被害者は、どちらも年々増加傾向にある。DVとストーカーの被害を取り上げ、その実態と、実際に被害に遭ってしまったとき、被害者自身に何ができるのか、警察や専門機関などからどのような支援や保護が受けられるのかを詳しく紹介。(19分)



D1612 どう守る女性の人権 女性が活躍できる職場づくり

未だに職場に根強く残る女性への権利侵害の現状を再現ドラマで描き、2007年に改正された男女雇用機会均等法についても紹介。(24分)



D1741 わたしからはじめる人権 女性の人権編

女性の人権について、ジェンダー、ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメントの3つのパートで考えていく。(25分)



D1519 家庭の中の人権 生まれ来る子へ

家庭の中で、人権について語り合い、伝えていくことは、全ての「いのち」を大切にすることである。気づくこと、そして、行動することの大切さを描く。(25分)



D1615 家庭中の権利 カラフル

両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げ、「人権」に対する意識と知識を高め、家庭内で話し合うきっかけをつくる作品。(31分)



D2732 家庭からふりかえる人権 話せてよかったです

家庭の人間関係は、私たちの人権意識を育む基盤である。日常の中の思い込みによって生じる問題をテーマに、その問題にどう向き合うかを考える。(27分)



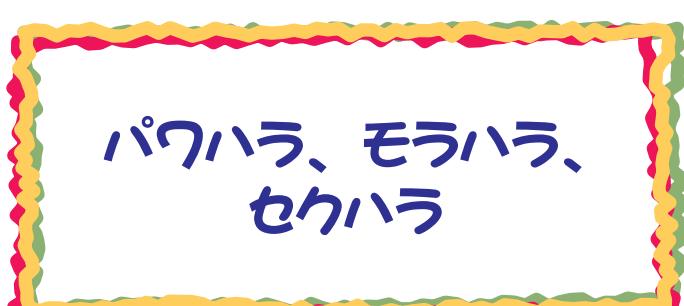
D1821 この子に家庭の幸せを！ 里親制度を考える

里親制度について分かりやすく解説するとともに子供の幸せのための大変な制度であることを訴える。(21分)



D0406 セクシュアル・ハラスメント ~しないさせない許さない~

セクハラが社会的な問題として取り上げられるようになり、セクハラに関する問題は減少するどころか、後を絶たないのが現状である。身体に触ったり、いやらしい話をしたりするなどの従来型のセクハラではなく、一歩進んだセクハラ防止を紹介。(24分)



**パワハラ、モラハラ、
セクハラ**



D0512 防ごう！パワー・ハラスメント

現在、企業内の人間関係は、終身雇用の崩壊や職場環境の多様化により以前にもまして難しくなっている。そんな人間関係のもつれからいじめへと発展するケースとしてパワーハラスメントが今注目されている。パワハラとは何か、防ぐためにはどうすればよいかを考える。(20分)



D0913

男女共同参画時代のセクシュアル・ハラスメント ①セクシュアル・ハラスメントの対策事例

セクシュアル・ハラスメントの行政の取組例と教育機関・企業の取組例を通して対策のあり方から原因などの本質について考える。(22分)



D0914 男女共同参画時代のセクシアル・ハラスメント ②ケースで考えるセクシアル・ハラスメント

実際の職場で起こりがちな例で、その言動が何故セクシアル・ハラスメントに相当するのかを解き明かす。(20分)



D1075 職場いじめは許さない！ 一職場のモラル・ハラスメント

コンプライアンスへの無理解、女性への人権意識の低さが職場におけるモラル・ハラスメントにつながることを訴えた作品。(19分)



D1518 職場の日常から考える パワーハラスメント

より働きやすい職場をつくるために、一人一人がそれぞれの立場から「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのかを考える作品。(28分)



D1922 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ③ コール&レスポンス -ハラスメント-

ハラスメントを防ぐことは人権尊重の上で重要な課題である。この作品では、職場におけるコミュニケーションの重要性を考える。(24分)



D2063 パワーハラを防ぐアンガーマネジメント

「怒りと上手につきあう」「感情を上手にコントロールする」アンガーマネジメントに基づき「怒り」の原因や仕組みの理解を促し、パワーハラにならない部下指導のノウハウ、部下のタイプ別指導法を解説。(38分)



D2684 お互いを活かし合うための人権シリーズ② ハラスメント・しない、させない ための双向向コミュニケーション

企業にとってハラスメントを防止することはとても大きな課題となっている。ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思を伝えることが大切だが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの取り方も紹介。(26分)



D2689 アサーティブな対応で防ぐ グレーゾーンのパワーハラスメント

職場でのハラスメントは、人間関係に起因しているケースが多くある。他者も自分も大切にするコミュニケーション方法である「アサーティブ」により、伝え方や受け止め方を変えることで、人間関係の不和の予防・解決を目指す。(24分)



D2942 日頃の言動から考える 職場のハラスメント

職場で起こりがちなハラスメントやそのグレーゾーンについて、様々な事例をもとに考え方のポイントを解説し、ハラスメントが起こりにくい職場環境づくりについて考える。(29分)



D3077 お互いを活かし合うための人権シリーズ⑤ ハラスメント対峙(退治)・ 心の視野をひろげて

お互いのコミュニケーションのあり方を“心の視野を広げる”と呼んで、働く場でハラスメントを生まないため、対峙(退治)するための新しいヒントを、さまざまなグレーゾーン事例から紹介。(27分)



D3079 ハラスメントを生まない コミュニケーション グレーゾーン事例から考える

一見、コミュニケーションが良好に見える職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいる。様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考える。(25分)



職場の人権



D0612 働きやすい職場をめざして ～こころの健康と人権～

こころの健康と人権に配慮することは、働きやすい職場づくりに欠かせない問題がある。職場で心の病に発展しがちなストレスの状況を再現し、その対応策と心の病とは何かについて描くことにより、職場でのコミュニケーションの大切さや相手の立場を考えた聴き方や伝え方の大切さを訴えている。(26分)



D1071 それぞれの立場とそれぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権

日常の職場で起こりそうな出来事からダイバーシティの理念を分かりやすく学べる作品。(28分)



D1260 本当の出会いのために ～エントリーから始まる公正採用選考～

エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるか描く。(27分)



D1261 企業に求められる人権意識とは？

企業には、より良い社会を築くために努力することが求められている。特に、企業に求められる人権意識のあり方を、若い社員の目を通してわかりやすく描く。(24分)



D1824 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 I ハラスメントを生まないために

職場で起きる「パワハラ」や「セクハラ」はちょっとしたコミュニケーションの不和によって生まれる。ショートドラマを通して、多様性を尊重したコミュニケーションについて考える作品。(25分)



D1739 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 II 個に向き合い、伝え合う

多様化した現代の企業において、様々な社員が働く職場で発生する人権課題とその解説のヒントをわかりやすく描く。(25分)



D1740 なぜ企業に人権啓発が必要なのか

人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の社会生活の一コマを切り取ったわかりやすいドラマとして構成し、改めて人権啓発について考える。(22分)



D1827 みんなで語ろう！公正な採用選考

職場でありがちな採用選考に関わる事例を取り上げ、公正採用選考の基本的な考え方を学ぶ。(26分)



D1978 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ⑥ わからないから、確かめ合う -コミュニケーション-

ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」の大切さを学ぶ。(29分)



D2055 公正な採用選考が企業にもたらすもの

公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて、具体的な事例を盛り込み、企業の採用担当者の目線で分かりやすく描く。(25分)



D2687 人権啓発は企業にどんな力を もたらすのか

現在、企業で人権啓発の必要性が高まっている。企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかという事を、ドラマ形式で事例を取り上げながら考えていく。(25分)



D2731 お互いを活かし合うための人権シリーズ④ 「違い」を「力」にするために -職場のコミュニケーションのヒント-

人と人には違いがあり、コミュニケーションはその違いを乗り越えるための重要な手段である。「違い」を新しい「力」にしていくために、事例を取り上げながら考える。(26分)



D3078 “尊重する”から始めよう ～公正採用選考の基本を学ぶ～

いま、企業は利潤追求だけでなく、社会にとって責任ある存在であることが求められている。採用選考に関わる事例を短く取り上げ、公正な採用選考の基本的な考え方と、その原点である同和問題と人権尊重のこころを学ぶ。(29分)

障害のある人の人権



D0611 障害のある人のふれあいと人権 —今まで声をかけられなかつたあなたへ—

障害者に対し無関心であったり、関わり方がわからなかつたりして、障害者に必要で適切な行動がとれないことがある。この作品では障害者自身の言葉でどう関わってほしいかを伝え、障害者が社会参加するために自分たちに何ができるかを考えるきっかけとする。

(23分)



D0732 障害者と補助犬の生活から学ぶ やさしい気持ち、いたわりの心 [介助犬編]

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D0734 障害者と補助犬の生活から学ぶ やさしい気持ち、いたわりの心 [総合編]

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D1253 教材版 モップと箒 ～大阪発の障がい者雇用～

障害者雇用の場は広がりつつある。しかし、働きたいのに働けない障害者は、まだ数多く存在する。エル・チャレンジに関わった知的障害者と支援者の姿を一年半にわたり密着取材した作品。(30分)



D1926 障がいを越えて

障害者と健常者を隔てる壁、それは何故できるのか。障害者に対する「心のバリア」。そんな壁を乗り越えていく3つの実例を分かりやすく紹介。(30分)



D1980 心のバリアフリーをめざして 合理的配慮と職場のコミュニケーション

障害について正しく理解し、必要な配慮について学び、“いい距離感”的コミュニケーションとはどのようなものなのか、共に考えるきっかけとなる作品。(35分)



D0407 みみをすます

聴覚障害者にとって「聴く」とは何か？そして、「聞こえない」という「障害」って何だろうということを、障害者自身の体験を共有することで考えていく。楽しい音楽や詩を主人公の「みんゆ」と同時に体感しながら、真のノーマライゼーションとは何かを問い合わせていく。(46分)



D0731 障害者と補助犬の生活から学ぶ やさしい気持ち、いたわりの心 [盲導犬編]

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D0733 障害者と補助犬の生活から学ぶ やさしい気持ち、いたわりの心 [聴導犬編]

小中学生への情操教育として、また生徒たちが補助犬や社会福祉に関心を持ち、社会参加への理解を深められることを目的として製作。補助犬とその補助犬を必要としている障害者との生活をわかりやすく解説。(20分)



D1098 ともに支えあう地域社会 障害を知ってください

障害のある人もない人も、誰もがお互いに人格と個性を尊重しあい、地域の中で共に生きる「共生社会」をつくるための作品。(55分)



D1610 わたしからはじめる人権 障がいのある人の人権編

それぞれ違う障害を抱えながら生きる人々の姿や言葉を通して、障害のある人々の人権について考える作品。(19分)



D1977 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ⑤ お互いの本当が伝わる時 ～障害者～

障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、どう取り除いていけばいいのか、障害のある人から発信することの重要性を描く。(24分)



D2688 知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人

外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいる。二人の難病患者と、てんかんと発達障害を持つ大学生を取り上げ、どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのかを考える。(21分)



- D2734**
知りたいあなたのこと
視覚障がい者の生活・気持ち
- 視覚に障がいを持つ方々は、いろんな場面で危険や不安を感じながら生活を送っている。3人の全盲の方と1人の弱視の方に取材し、一体どんな場面で困っているか、どんな配慮が求められているのかを、共に考える。(21分)



- D2949**
知りたいあなたのこと3
きこえない人の生活・気持ち
- 耳の聞こえない・聞こえにくい人達は、人知れず不安や困り事を抱えながら生活を送っている。一体どんな場面で困っているのか?どんな配慮が求められているのか?聴覚に障がいを持つ方々の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく。(21分)

ジェンダー 人種問題 同和問題



- D1981**
見過ごしていませんか
性的少数者(LGBT)へのセクシュアルハラスメント
- 職場における性的少数者(LGBT)に対するセクシュアルハラスメントについて考えるきっかけとする作品。性的マイノリティの理解促進を図ることができる。(29分)



- D1923**
気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ④
誰もがその人らしく - LGBT -
- LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだ強い。LGBTの問題は、他人事ではなく、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで全ての人々に関わりのある問題である。(20分)



- D2056**
みんなで考えるLGBTs
①いろいろな性～好きになる性～
- 同性愛者(ゲイ、レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える作品。(23分)



- D2685**
みんなで考えるLGBTs
②いろいろな性～心の性・表現する性～

- 心の性、表現する性は実に多種多様。自分がなにものであるのかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考える。(19分)



- D2686**
みんなで考えるLGBTs
③性的指向と性自認(解説編)
- 統計によると、人口の約8%前後がLGBTsであると推定されている。そして教員自身の正確な知識や理解が追いついていないのが現状である。性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなども紹介し、理解を深める。(22分)



- D2737**
映像で学ぶジェンダー入門
①男らしさ/女らしさ
一社会を覆うジェンダー・ステレオタイプ
- 男らしさ、女らしさといった考え方は人の無意識に存在する。「スイーツ男子」といった言葉の裏にどのような性別の固定観念が潜んでいるか、また教育の場においてどのような影響をもたらしているのかを、事例を基に考える。(40分)



- D2738**
映像で学ぶジェンダー入門
②多様な「性」
- 性自認、性役割、性的指向といったジェンダー学における「性」の考え方について学び、性のあり方の多様性について様々な事例をもとに考える。また、性的マイノリティの存在、その当事者の抱える生きにくさなどの様々な問題についても触れていく。(30分)



- D2739**
映像で学ぶジェンダー入門
③結婚・家庭におけるジェンダー
- 夫婦別姓、事実婚といったテーマをはじめ、家事の分担、出産や子育てなど、結婚や家庭におけるジェンダーに関する様々な事柄について身近な事例をもとに考える。(38分)



- D3084**
LGBTsの子どもの命を守る学校の取組
②当事者に寄り添うために
- 学校でLGBTsの取組の必要性を喚起とともに、当事者である児童生徒が傷つかないような教員の実践や学校のあり方を提案。日常における当事者への配慮、LGBTsに関する授業、カミングアウトがあった場合の対応例など様々な事柄について、模範的な事例だけでなく、起こりうる落とし穴も描く。(38分)



- D1826**
こんにちは 金泰九さん
ハンセン病問題から学んだこと
- 人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した作文を映像化。ハンセン病への偏見や差別の歴史を繰り返さないように強く訴える作品。(25分)





D1928 須雄二 ハンセン病とともに生きる 熊笹の尾根の生涯

ハンセン病差別政策の誤りを指摘し、今なお私たちの日本社会に根強く残るハンセン病の元患者らに対する偏見・差別と闘い続けてきた須雄二さんの生涯を描く。(43分)



D2057 ハンセン病回復者からのメッセージ (2枚組)

国の誤った隔離政策で深刻な差別を受けたハンセン病回復者とその家族の貴重な証言記録。「ハンセン病療養所で受けた私の被害～断種・墮胎～」、「家族・親族への思い～ハンセン病回復者からのメッセージ～」の2枚組。(各30分)



D1921 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ② ウエルカム！－外国人の人権－

外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、日本の文化や習慣も尊重してもらう事が必要である。企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁を扉としてとらえ、開いていくことを描く。(16分)



D0608 白紙のページ～食肉と私たちの矛盾～

私たちの食を支えている食肉には屠畜に関わる人々の存在がある。しかし、社会には彼らを差別する心がある。その現状を、食肉を支えている人々の思いや食卓に肉が供せられるまでの過程を描いて人権や食の安全について考える。(29分)



D0910 私の中の差別意識 部落差別問題から考える

部落差別問題を通して、根強く存在する差別意識を気づかせる。ドキュメンタリーを通して、差別された人々の心の痛みを伝え、差別を無くすにはどうすればよいのかを考えさせる。(24分)



D1745 誇り－差別といじめは越えられる－

震災と津波、更に原発事故と風評被害が福島を襲った。福島県の人々が経験した事実をもとに、差別やいじめを考える作品。(30分)



D1920 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ① そんなの気にしない－同和問題－

「そんなの気にしない」は親友に自分が同和地区出身だという事を告白した時に返ってきた言葉。その一言がきっかけで二人はすれ違っていく…。(17分)



D2730 お互いを活かし合うための人権シリーズ③ 今そこにいる人と、しっかり出会う －同和問題－

同和問題は日本固有の人権問題であり、長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって形成されている。同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかを考える。(24分)



D3086 部落の心を伝えたいシリーズ 第33巻 12年後の決断～吉岡綾～

吉岡綾さんは、十代のときに職場で受けた差別体験を、今でも夢に見ると言う。部落について何も知らない自分を見つめ直すことから、綾さんの解放運動は始まった。その後、結婚し、生活環境も激変した。二人の子どもに部落についてどう伝えるべきか。心を蝕むリアルな部落差別が、ここにある。(28分)

人権ドラマ



D0508 老いを生きる —今日も何処かで高齢者のサインが！—

明日はわが身かもしれない認知症の問題と不幸にも家族から受ける虐待。現代社会を描く感動の人権ドラマ。(35分)



D0513 夕映えのみち

もし、我が子がインターネットを使って他人の権利を侵害したら、逆に我が子が被害者になり「いじめ」にあつたら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたなら…。「あなたはどうしますか？」と、私たちに問いかける作品。(38分)



D0568 心をむすぶ愛のハーネス

実話の「盲導犬カンナわたしと走って」をもとに、中学生時代に失明し一時希望を失った小百合さんが盲導犬と出会い、5kmのロードレースに挑戦。見事走り抜いたことで多くの人々に勇気と希望を与えた物語。(55分)



D0607 ここに咲く花

学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラのない人権文化に息づく社会を目指すことをねらいとし、いじめには勇気をもって声を出すことで解決につながることを訴えた作品。(35分)



D0785 アイムヒア 僕はここにいる

発達障害の人たちを理解するとともに、どんな支援が必要であるかを学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考える。(54分)



D0907 あの空の向こうに

携帯電話やインターネットによる人権侵害にスポットをあてた作品。誰もが被害者、加害者になりうることから、心豊かなコミュニケーション社会の在り方を考える。(38分)



D0404 私の好きなまち

時として人は「異質なもの」や「自分とは異なる考え方をもつもの」を特別視したり排除したりしがちである。誰もが体験しうる身近な問題を取り上げながら、「それぞれの違いを認め合い、共に生きる」「相手を思いやる」「夢をもって生きる」ことの大切さを私たちに訴えかける。(35分)



D0511 今日もよか天気たい 支えあって生きるよろこび

視覚障害のある一人の女性「京子」を通して、周りの人々が「人権」の大切さに気づき、さらに多くの人々から支えられてきた京子自身もまた人の役に立つことで生き甲斐を見つけていく様子を描く。(35分)



D0538 ホームタウン 朴英美(パク・ヨンミ)のまち

在日外国人が学校や社会で経験する様々な葛藤を描きながら、本名を名乗り、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考える。(54分)



D0606 夢のつづき

家族の中で疎外感をもつ高齢者や認知症の高齢者、介護に疲れた高齢者が、違う世代との交流などにより、家族の絆を深め生きがいを感じられる生活を送るまでを描く。高齢者の尊厳を守り、自分らしく生きるために何をするべきかを考えさせる。(40分)



D0610 ひとみ輝くとき

子どもの世界で起こっているいじめや虐待を大人が自分のこととして据え、子どもを家庭や学校、地域社会が支えていく社会の形態を願って作られている。子どもたち自身がいじめの構成を知り、自分の立場を判断し、みんなで考え方できる作品。(35分)



D0788 親愛なる、あなたへ

身の回りにある人権に関わる課題に目を向ける作品。身近な人や出来事に関心をもつことが人権尊重の第一歩であることに気づき、地域を見つめ直す機会とする。(37分)



D1067 探梅 春、遠からじ

社会からの排除と孤立、それを包み込む社会の形成をテーマに、一人暮らしの老人と彼を取り巻く人たちとの物語。(40分)



D1068 クリームパン

人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描く。子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、今一度「いのち」について自分の問題として考える作品。(36分)



D1521 ほんとの空

誤解や偏見に気づき、人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我が事として思うこと。全ての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげる作品。(36分)



D1617 秋桜の咲く日 一コスモス

発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える作品。(34分)



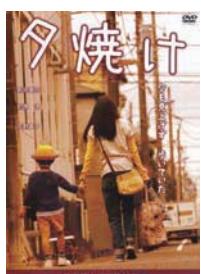
D1744 あなたに伝えたいこと

同和問題やすべての差別をなくしていくためには、ネット上の情報だけでなく人とふれあう中で、お互いを正しく知り合うことが重要であることを伝える作品。(36分)



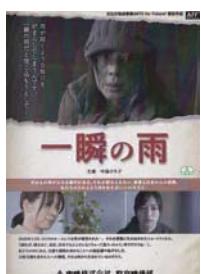
D1927 ここから歩き始める

認知症の高齢者とその家族の姿を通して、人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて考えしていく作品。(34分)



D2943 夕焼け

中学生の瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラー。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直していく。(35分)



D2945 一瞬の雨

2020年11月、一人のホームレスが殺害された。それを着想に生み出された話。私たちの中にある、支援や援助を求めることへの抵抗感や恥ずかしさ。公的支援を求める人々への蔑視。それは何から生まれているんだろう。(28分)



D1520 おはようの声が響く街に！

差別を受けながらも希望を見いだし、それを乗り越えて力強く生きる三世代家族。一方、差別をしてはいけないことを知りながら、世間体にこだわる両親の心を正していく高校生。2つの家族の葛藤から学ぶ、人権尊重の社会をめざす作品。(35分)



D1616 ヒーロー

「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうための作品。(34分)



D1618 みんな生きている

東日本大震災から3年が経過。今、被災地に限らず心に傷を抱えた人々、ケアする人々、全ての人々に求められる回復への問い。それは何なのか…。(30分)



D1925 風の匂い

二人の青年の人間模様を通して、障害のある人に対する「合理的配慮」や「差別意識の解消」について考えることのできる作品。(34分)



D2059 君が、いるから

母親から生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができない主人公「奏」。「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていく。ともに心を通わせ、信頼することの先に「希望」と「幸せ」があることを描く。(33分)



D2944 認知症と向き合う

認知症患者の介護を通して、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ。認知症の人もその周囲の人もよりよく生きていけるように、正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って理解を深めていく。(30分)



D2946 サラーマット ~あなたの言葉で~

訪日外国人の増加や、改正出入国管理法の施行により、外国の人々と職場や地域で共に生きる時代。一方で、文化、言語、習慣などの「違い」や偏見から、外国人が増えることに抵抗を感じている人も少なくない。多文化共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマ。(28分)

その他



D0521
ワーク・ライフ・バランスを知っていますか?
～働くオトコたちの声～

ワーク・ライフ・バランス（仕事を生活を調和させるライフスタイルのこと）社会の実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々を紹介。（27分）



D2064
体罰を防ぐアンガーマネジメント

「怒り」を理解して感情をコントロールすることで体罰を防止する教員向け研修用作品。（17分）



D1924
いのちに寄り添う
～ターミナルケアと人権～

終末医療の在り方、病気との向き合い方は人それぞれ違う。「いのちに寄り添う」二組の実例をもとに命について学ぶことのできる作品。（35分）



D0478
いじめ脱却マニュアル
－いますぐできる対応法－

子どもたちのいじめ体験を再現しながら、いじめへの対応法を解説。子どもの心情を汲み取りつつ、教師の立場、カウンセリングの視点から総合的にいじめをとらえ、活用できる対策を紹介。（32分）



D1178
悩む子どもの話を聞こう
子どものうつ病と自殺対策

子ども達がうつ病による原因で自殺するという悲劇を繰り返さないために、子どもの身近にいる教師、保護者がうつ病についての正しい知識を身につけ、正しい対処法を知ることが重要であることを示唆している。（23分）



D0569
生きること死ぬこと

ガンが再発し 19歳で亡くなる絵里さんと、母親をガンで亡くしたシンガーソングライターの大野さんとの交流などを通して、「限りある命をどう生きるか」を問う作品。（23分）



D1929
涙に浮かぶ記憶
戦争を次世代へ伝えて

全国中学生人権作文コンテスト優秀作品を映画化した作品。戦争体験の証言と当時の映像を織り交ぜ、戦争の悲惨さを伝える。（28分）